



好評です 雪の中の動物園!

ASAHIYAMA ZOO

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104

十一月一日から冬期動物園が始まりました

北国の動物たちのげんきな様子を見に来てください!

冷夏であり、高い山は早くから雪化粧でつまれましたが麓の動物園では、初雪も遅くいつもより暖かく穏やかな連休の園日となりました。特に3連休の中日は6千人を越える入園者を迎

は見る事ができると思います。東門近くにある総合獣舎のマルミソウと同居しています。実は、自然界の野生動物たちは、一種類だけで暮らしているわけではありません。何種類もの動物が写真のように暮らしているのです。

待ちに待った 雪の中の動物園! 2004年3月28日まで



モモイロペリカン

える賑わいでした。左右の写真は、

久しぶりに見られるようになつたペリカンです。

寒さが厳しくなると展示(見ることが)できなくなりま

11月中旬ころまで暖かい日に



「えほんのじかん」は冬もつづけます

当園の「雪の中の動物園」もすっかり定着した感じで毎月来られるリピーターの来園者も多くなっています。「読み聞かせの会」では一年前から、冬期(11月~3月)も「絵本の時間」をつづけて行っています。6ヶ月、

または、一年間休まず参加した人には、賞状と記念品が贈られます。場所は、園内の動物資料展示館の二階にある「動物図書館」です。期日・時間は、毎月第二土曜日12時15分からです。



冬期は、特にバスで来られる方も参加できるように時間を設定してあります。内容は、「動物の絵本」の読み聞かせが中心ですが、読み聞かせが終わった後に園長が絵本に描いてある動物

ふしぎ発見・なにか見つけてね! (No. 30)

(飼育係の人をさがして聞いてみてください!)

レッサーパンダ(肉食目・アライグマ科) 生息分布域: ネパール・インド・中国四川省の標高1,000~4,000メートルの山地森林です。食べ物: 主に果実・根・タケノコ・ドングリ、それに地衣類などを食べています。



つて餌をとるし、驚くと前足を広げて立ち上がり威嚇します。動物園で行動を観察していると、どうもアライグマの仲間とは違うような気がします。そんなわけで旭山動物園では、今でもパンダ科としています。

「その他」パンダは、有名なジャイアントパンダとレッサーパンダの2種が知られています。以前はパンダ科として独立させていたこともあったのですが、骨格など解剖学的な知見から、最近ではそれぞれクマ科とアライグマ科に分かれて分類されています。しかし、ほとんど肉食はせず、前足を使

の亜種は、世界中の動物園で407頭が飼育されていますが、そのうち209頭は日本にいます。レッサーパンダを絶滅から守るために日本の動物園が重要な役割を果たしているのです。



の生態や人と動物の暮らしのかわりなどについて、さらに詳しく、分かりやすくお話して



らせることが他の読み聞かせにない特徴です。大変興味深く、ためになるお話が聞かれます。ぜひ、たくさんの方に参加していただきたいと考えています。

お知らせ!

来年6月完成予定のアザラシ館の新築工事は順調に進んでいます。